

平成 22 年 5 月 3 日現在

研究種目：若手研究(B)

研究期間：2007 ~ 2010

課題番号：19730266

研究課題名(和文) 日系多国籍企業の国際戦略と組織変革に関する研究

研究課題名(英文) International Strategy of Japanese Firms and Organizational Change

研究代表者 天野倫文(AMANO TOMOFUMI) 東京大学・大学院経済学研究科・准教授

研究者番号：40339205

研究分野：社会科学

科研費の分科・細目：経営学・経営学

キーワード：グローバル戦略、国際経営、海外現地法人、組織能力構築、組織変革、オペレーション、新興国市場、アジア・中国

1. 研究計画の概要

日系多国籍企業の国際戦略と組織変革に関して、現地法人レベルでの記述資料分析、フィールド調査、オーラルヒストリーなどの調査研究手法を併用することで、いくつかの代表的な産業分野で、アジアの海外現地法人レベルから見たオペレーションや組織能力の形成や蓄積、組織変革がどのようなかたちで進んできたかを整理・分析し、日本企業の同地域における海外現地法人レベルでのオペレーションや組織能力構築、組織変革などに関する事例研究群を形成する。それらの事例研究群の定性的な分析内容をふまえて、例えば新興国市場参入と組織オペレーションの関係や、グローバルネットワーク統合と組織改革との関係などの、いくつかの具体的な理論テーマについて一般的な考察を進める。そこから導き出される一般的な論点や仮説については定量化の可能性を検討し、できればアンケート調査などで定量的検証を図る。

2. 研究の進捗状況

電機・電子デバイス、自動車産業、化学産業、小売産業などの分野で、アジアの海外現地法人の記録資料、オーラルヒストリー、フィールド調査などを併用する調査研究を進めてきた。これらのうち公開が適さないオーラルヒストリーなどの資料は、内部保蔵用として紙媒体の報告資料を作成し、記録を残した。公表可能な内容については、まずケーススタディを作成し、それらをディスカッションペーパーやケース論文として公表することを続けてきた。

例えばタイトヨタ自動車については現地法人の歴史的発展を記録したオーラルヒストリーを作成し終え、資料保存している。電子デバイス産業の現地法人の組織能力構築や進化プロセスに関しては、2009年に『ものづくりの国際経営戦略：アジアの産業地理学』という書籍を出版し、その中の2章分にわたり、この産業の事例研究の結果を掲載した。その他、小売業の中国市場浸透と組織・オペレーション構築に関わる事例研究を同様の手法で実施し、論文を作成した。化学産業の企業事例研究についても同様の方法で研究を実施し、今年度そのケーススタディが学術雑誌に掲載される予定である。

また、これらの資料研究や海外調査、事例研究の成果をふまえて、アジアへの海外市場浸透と組織・オペレーション能力構築、グローバルネットワークの組織変革のあり方に関して、やや一般的な視座からケースを整理し、理論的な考察を進めるためのディスカッションペーパーや論文もいくつか作成した。このうち主な考え方については国際ビジネス研究学会の全国大会や海外のシンポジウムやコンファレンスなどでも発表した。

主要な産業分野の海外調査と事例作成を踏まえ、2009年度から、中国市場に進出している海外現地法人に対して、アンケート調査を実施している。現在アンケートは回収され、情報を入力している段階であるが、200社弱の中国進出日系現地法人に関する市場戦略や国際戦略、組織改革に関わる体系的なデータが収集されており、本テーマの仮説一般化に関して有用である。それらの分析は次

年度に引き継がれる。

3. 現在までの達成度

おおむね順調に進展している。

4. 今後の研究の推進方策

第1には、研究期間全般にわたって進めてきた記録資料分析、オーラルヒストリー、フィールド調査などで得られた情報の整理と、引き続き公表を目指している事例研究群をできるだけ多くケース論文や研究ノートとして公表していくことである。アジア地域での日本企業の経営の実像を描くには、まずは定性的方法に依拠した事例研究をまとめたかたちで公表することが必要である。その仕事は既に進めてきたが、今後も引き続き行っていく。

第2には、複数のケース研究から導出された一般的な論点や仮説の理論的吟味と仮説の一般化に向けた定量的研究の実施である。いずれも2009年度より、そのようなことを念頭においた論文の作成や、海外アンケート調査の企画・実施などを進めており、前者については幅広い文献レビューを通じた更なる視点の先鋭化を、後者については既に中国の華東と華南で実施しているアンケート調査の分析が必要である。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計5件)

新宅純二郎・天野倫文「新興国市場戦略論 - 市場・資源戦略の転換」『経済学論集』第75巻第3号, 2009年。

天野倫文「新興国市場戦略論の分析視角 - 経営資源論を中心とする関係理論の考察」『JBIC国際調査室報』第3号, 2009年。

天野倫文・高婷「日系小売企業の中国市場展開とマーチャンダイジング能力の形成 - 北京進出小売業のケーススタディ」『赤門マネジメントレビュー』第9巻3号, 2010年。

天野倫文・中川功一・大木清弘「グローバル戦略の組織統合と経営革新 - HDD産業に見る経営改革の比較」『一橋ビジネスレビュー』第56巻第2号, 2008年。

藤本隆宏・天野倫文・新宅純二郎「アーキテクチャにもとづく比較優位と国際分業 - ものづくりの観点からの多国籍企業論の再検討」『組織科学』第40巻第4号, 2007年。

〔学会発表〕(計5件)

天野倫文「新興国市場戦略の諸観点と国際経営戦略」国際ビジネス研究学会第16回全

国大会, 2009年10月24日、横浜国立大学
天野倫文「中国市場開放期の経済政策と日本企業の直接投資 - 新たな日中互惠関係の探索」復旦大学日本研究センター第19回国際シンポジウム「中国経済のモデルチェンジと中日経済関係の新しい課題」, 2009年10月31日 - 11月1日。

Shintaku, Junjiro and Tomofumi Amano, Emerging Market Strategy of Japanese Firms-Reshaping the Strategies in the Growing Markets, The 8th Northeast Asia Management and Economics Joint Conference, Global Economic Crisis and the Northeast Asian Cooperation, Kyungpook National University, Korea, 2009.

Amano, Tomofumi, Competitive Strategies of Japanese/U.S. Multinationals in Global Production Networks and Clusters: The Case of Hard Disc Drive (HDD) Industry, The Ninth Global Development Conference, 2008 ANU Research Workshop: Emerging Trends and Patterns of Trade and Investment in Asia, Australian National University, Brisbane, Australia, 2008.

Amano, Tomofumi "Learning the Way of Capability Building from the Case of Toyota Motor Thailand," JBIC-LPEM International Workshop on Competitiveness in Indonesian Manufacturing, JBIC Partnership Forum in Asia, November 3-4, 2008, Jakarta, Indonesia

〔図書〕(計2件)

新宅純二郎・天野倫文編著『ものづくりの国際経営戦略 - アジアの産業地理学』有斐閣, 2009年。

井上隆一郎・天野倫文・九門崇編著『アジア国際分業における日台アライアンス - ケーススタディによる検証』交流協会, 2008年。

〔産業財産権〕

出願状況(計 件)

とくになし

取得状況(計 件)

とくになし

〔その他〕